

首切清水 くびきりしみず

昔、高遠藩の金奉行が江戸  
に参勤の藩主のもとへ金を届  
けるために、近道をして三義みよし  
から山の麓を経てここまで辿  
り、汗をぬぐい清水で喉をう  
るおさんと腹ばいになったと  
ころを、後からつけて来た盗  
賊に首を切られたという伝説  
が残っている。

富士見町